

# 玉ねぎに対する健花試験



甘彩六花株式会社

## <試験概要>

- 試験場所 北海道網走市
- 品種 オホーツク222
- 播種日 2017年3月5日
- 定植日 5月5日
- 根切日 9月4日
- 収穫日 9月20日
- 散布回数 500倍希釈2回散布
- 散布コスト 1反1回当り、原液を200ml(460円)使用×2回散布  
1反当りのコスト：920円
- 散布日 2017年7月29日、8月10日

## <サンプル採取方法>

- 試験測定日 2017年9月21日
- 各区より100粒収穫し、各規格の数量および重量を比較した。

## <試験結果>

### 収穫重量 (g)

区	総重量	規格内重	2L	L大	L	M	S	規格外
試験区	25,175	25,084	1,740	14,560	7,980	720	84	91
対照区	22,007	21,693	712	9,860	9,240	1,680	201	314
増加量 (%)	14.4	15.6	144.4	47.7	-13.6	-57.1	-58.2	-71.0

### 粒内訳

区	総粒	L大以上	2L	L大	L	M	S	規格外
試験区	100	57	5	52	36	5	1	1
対照区	100	40	2	38	45	11	2	2
増加量 (%)	0.0	42.5	150.0	36.8	-20.0	-54.5	-50.0	-50.0

## 健花試験 効果比較写真



対照区



試験区

## <まとめ>

- 収量調査では、規格内の重量は15.6%、L大以上の数量は42.5%と大幅に増加した。
- 健花を散布したことで、細胞分裂が促進され、りん片の肥大が促進されたと考えられる。また、カルシウムにより細胞壁が強化されたことで棚持ちの向上が期待できる。